

基礎生物学委員会・統合生物学委員会・地球惑星科学委員会合同分科会の
設置について

分科会等名：自然史・古生物学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	基礎生物学委員会 ○統合生物学委員会 地球惑星科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	現代社会が直面する大きな課題である生物多様性の滅失や地球環境の変動について、現状を把握し克服するために不可欠な地球史と生命史の統合的解明を自然史科学と古生物学は行っている。その成果は次世代に科学的好奇心や生命・環境倫理を形成することにも貢献している。自然史・古生物学分科会は自然史科学および古生物学の振興を図り、関連分野の学会や連合組織等と連携・協力を進めつつ、シンポジウムやワークショップを開催し、研究成果の普及と社会教育への展開を図る。また、この分野が直面する研究環境悪化や後継者不足などの問題について調査・検討を行う。さらに様々な課題克服のために分科会としての考えを提言等として発信することに努める。
4	審議事項	1. 研究環境に関する調査と課題克服のための方向性 2. 後継者育成に関する調査と課題克服のための方向性に係る審議に関すること
5	設置期間	平成29年10月4日～平成32年9月30日 (改正前=平成29年10月4日～平成30年3月31日)
6	備考	※設置期間の延長 平成29年11月4日に開催したシンポジウムを踏まえ、24期において調査審議並びに情報発信を継続する必要があるため。